

# 数学

## 神戸大学 [文系] (前期)

### <全体分析>

|      |     |       |    |
|------|-----|-------|----|
| 試験時間 | 80分 | 解答問題数 | 3題 |
|------|-----|-------|----|

解答形式  
記述式

#### 分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・変化なし・**やや増加**・増加)  
難易 (易化・やや易化・変化なし・**やや難化**・難化)

#### 出題の特徴や昨年との変更点

昨年、一昨年に続き今年も積分法からの出題がなかった。

#### その他トピックス

特になし。

### <大問分析>

| 問題番号 | 出題分野・テーマ               | 範囲                   | コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)           | 難易度 |
|------|------------------------|----------------------|------------------------------------|-----|
| 1    | 高次方程式<br>微分法<br>図形と方程式 | 数学II<br>数学II<br>数学II | 3次方程式。解と係数の関係。<br>接線の方程式。<br>軌跡。   | やや難 |
| 2    | 式と証明<br>確率<br>整数       | 数学II<br>数学A<br>数学A   | 多項式の除法。<br>さいころの目と確率。<br>不定方程式。    | 標準  |
| 3    | 場合の数<br>集合の要素の個数       | 数学A<br>数学A           | 正六角形から作られる三角形や四角形の個数。<br>集合の要素の個数。 | やや難 |

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

### <学習対策>

例年は数学 I A I B C の各分野からまんべんなく出題されているため、各分野をバランスよく学習すること。さらに融合問題もよく出題されるから過去問の研究を通して、しっかりと対策をする必要がある。